



梅花の候、地域の先生方にはますますご清栄のことと存じます。  
今月号は、放射線科主任部長の高村より、血管造影装置について、ご紹介させていただきます。

## 放射線科：血管造影装置の更新のお知らせ

【2024年3月上旬稼働予定で当院にIVR-CT（CTと血管造影装置と連動した装置）が導入されます。】

当院では年間約200例のIVR（interventional radiology：画像下治療）が行われています。

昨年（4月から11月末まで）は肝細胞癌に対して肝動脈化学塞栓療法TACE 72例を施行しました。

肝細胞癌の治療には外科的切除、RFA（ラジオ波焼灼術）、放射線治療、薬物治療、TACEがあります。

薬物治療として分子標的薬が登場後、TACEの役割は変わり、局所の病変に対して狭い領域での塞栓術が求められるようになっていきます。

TACEにIVR-CTを使用すれば、CTAP（CT下門脈造影）とCTA（CT下肝動脈造影）で病変の位置と多血性の評価、腫瘍血管の同定など、より精緻に効率的にTACEを行うことが可能となります。

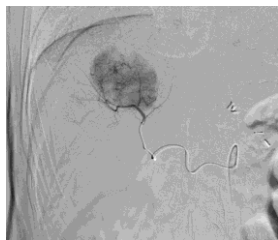
TACE以外にもIVR-CTを使用することでCTガイド下生検やCTガイド下膿瘍ドレナージ、CTガイド下椎体形成術など適応症例の拡大と従来の透視下、USガイド下手技より安全に診断、治療を行うことが可能と考えております。

IVR治療は直接放射線科への紹介ではなく、消化器外科や消化器内科など関連科へご紹介ください。多科カンファレンスで相談後に対応いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

〈当院に導入されるIVR-CTシステム構成〉



CANONプレゼンテーション資料より引用



肝動脈A7からのDSA



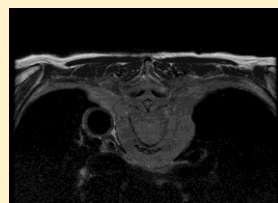
CTA



CTAP

S7とS8にHCCがあります。

CTAでは濃染し、CTAPではdefect像を示しています。



MRT2W横断像  
腹臥位



CT横断像  
腹臥位

椎体内および周囲に軟部腫瘍が見られません。



腹臥位でCTガイド下に15ゲージ外套針を穿刺したところ。その外套針内に18ゲージの半自動性生検針を挿入して生検針の内套を押し出したところ。

関連動画：IVRって ～低侵襲の画像下診断治療～ 放射線科主任部長 高村 学  
動画はこちらのQRコードから→



当院は地域医療の拠点病院として、今後も地域医療に貢献していく所存です。何卒宜しくお願いいたします。

# 「がん相談支援センター」の場所が変わりました

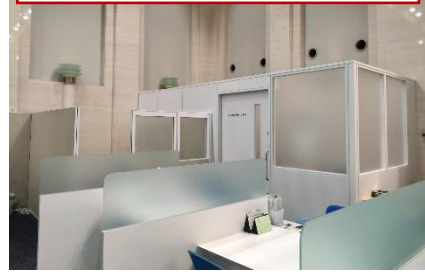
## がん相談支援センター

当院は、大阪府がん診療拠点病院として、大阪府や他のがん診療拠点病院と連携しながら、がん診療の診療状況の公開、がん医療水準の向上に努めています。

以前から院内東館に「がん相談支援センター」が設置されていましたが、今回、1階ロビー内“入退院サポートセンター”の隣へ場所を移しました。現在整備中ではありますが、アピアランスケア用品の試供やパンフレットを揃え、がん患者さまの生活の問題からがんに関わる様々な相談に対応してまいります。がん相談支援センターでは、当院以外へ通院中や匿名の方、そのご家族からの相談も受けています。

担当：がん疼痛看護認定看護師（音地）

入退院サポートセンター隣  
がん相談支援センター



- ★受付日時：月曜～金曜（年末年始・祝日を除く）13時～16時
- ★相談方法：対面での相談は事前予約が必要。電話相談は予約不要
- ★受付窓口：1階ロビー各種相談窓口

## トレーシングレポート（服薬情報提供書）の運用について

### トレーシングレポート

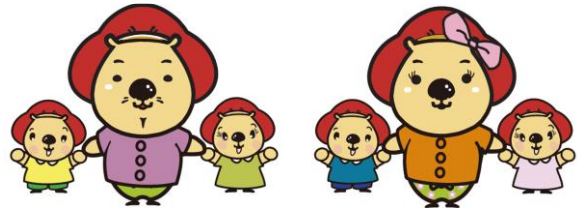
処方箋 患者番号: 患者氏名:	科 先生 御前下 様	保険薬局 名称 (住所・電話番号・FAX 番号) 担当薬剤師名:
<input type="checkbox"/> この情報を伝えることに対して患者の同意を得ています。 <input type="checkbox"/> この情報を伝えることに対して患者の同意を得ていませんが、治療上必要と思われるので報告いたします。		
処方せんに基づき、薬剤を交付いたしました。 下記の通り、ご報告させていただきますので、高配頂きますようお願い申し上げます。		
情報提供内容 (処方箋など別紙添付等) (該当する項目を○) <input type="checkbox"/> 処方内容に関する情報 <input type="checkbox"/> 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供 (ポリファーマシー) <input type="checkbox"/> 併用薬剤等 (一般用医薬品、健康食品を含む) の情報 <input type="checkbox"/> 患者、ご家族または介護者からの情報 (副作用のおそれがある症状及び薬剤服用に際する意向等) <input type="checkbox"/> その他:		
薬剤師からの情報提供・提案事項 (指導内容含む)		
<input type="checkbox"/> 内容を確認し、処方箋に報告しました。 <input type="checkbox"/> その他:		
記入日: 年 月 日 記入者:		

当院では薬物治療の有益性と安全性を高めるため、豊能・三島地区薬業連携協議会に加盟している保険薬局と共に、協議会の共通トレーシングレポートを用いた連携を進めています。

このトレーシングレポートは、保険薬局が緊急性は低いものの伝達する必要があると判断した情報をまとめたもので、患者さまから医師へ直接伝わっていないと思われる、薬物治療における重要な情報を含む文書です。

保険薬局の薬剤師が患者さまから収集した情報（残薬の状況、服薬順守状況、有害事象、複数の病院での診察および服薬歴、生活状況など）を担当医師に報告する役割を果たします。

医師は、業務の合間にこれらの報告を閲覧し、緊急性の低い問い合わせに対応するためのコミュニケーションツールとして利用しています。



今月の一品

## ほうれん草のトースト



材料 (1人分)	
食パン	
ほうれん草	1枚
塩 (茹でる用)	1/4束
※冷凍ほうれん草の場合	適量
ベーコン	50g
卵	1枚
マヨネーズ	1個
黒こしょう	小さじ1
粉チーズ	少々

塩を入れたたっぷりのお湯で素早く茹でるとほうれん草の緑色がキープできるだけでなく栄養素の流出を最低限にとどめられます！

### 《作り方》

- ① 食パンにマヨネーズを塗る。
- ② 茹でたほうれん草は5cm幅に切り、ベーコンは1cm幅に切る。
- ③ 食パンに②をのせ、中心を空ける。
- ④ 食パンの中心に卵を割り入れ、卵が半熟になるまでトースターで5分程度焼く。※パンが焦げる場合はアルミホイルで覆う。
- ⑤ お好みで黒こしょうや粉チーズをかける。

栄養管理科